

# <新型コロナ>事業所内の「休憩室・仮眠室」等の感染防止対策について

R3年2月25日作成 釧路市役所健康推進課

市内事業者の皆様におかれましては、日頃から事業所内（職場）での新型コロナ感染症予防対策に取り組まれていることと思います。

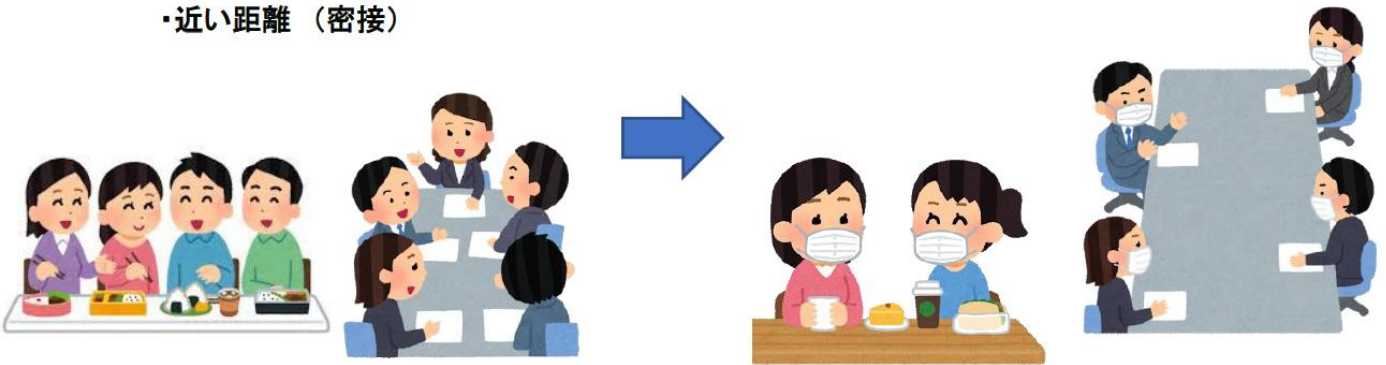
昨今釧路市内でも職場におけるクラスターが発生しております。

特に**共用の休憩室・仮眠室**などの閉鎖空間において、感染拡大防止対策ができていないか今一度見直し、取り組んでいただきますようお願いいたします。

## 事業所内でクラスターを発生させないために

クラスターが発生する要因は様々ですが、まずは3密（密集・密閉・密接）を避けることが基本です。現在事業所（職場）内で3密になる場所・場面があれば改善しましょう。

- ・締め切った空間（密閉）
- ・多くの人数が集まる（密集）
- ・近い距離（密接）



## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

